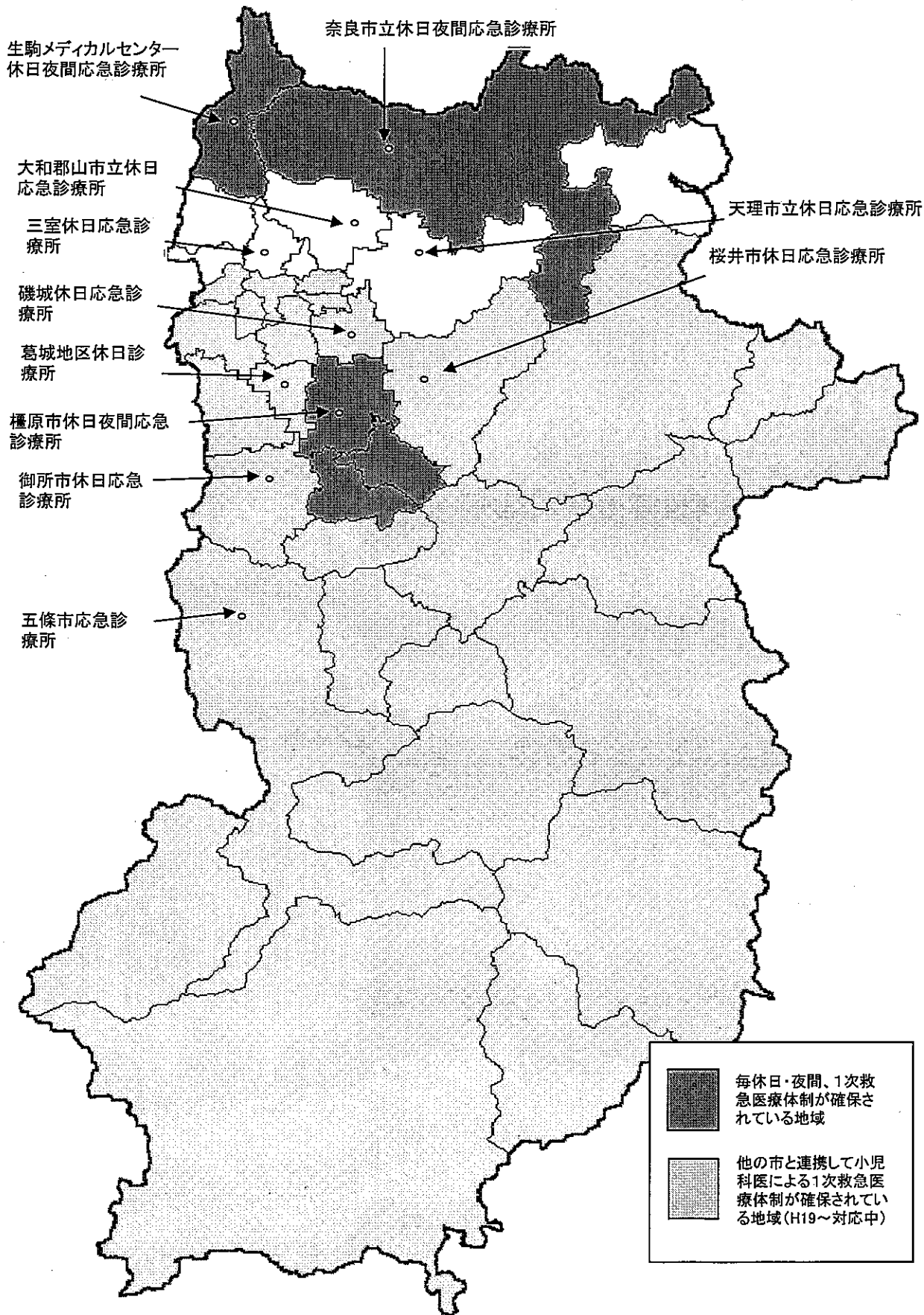


奈良県地域医療等対策協議会
第3回小児医療部会

資料

奈良県小児1次救急医療体制図

平成20年4月1日現在



奈良県内 休日・夜間応急診療所の設備に関する調べ

		奈良	生駒	天理	郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條
設備	X線検査	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	血液検査	×	×	×	×	×	血糖測定	×	×	血糖測定	×	血球計
機能	エコー検査	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
	血圧測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	点滴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	○	○				○					○

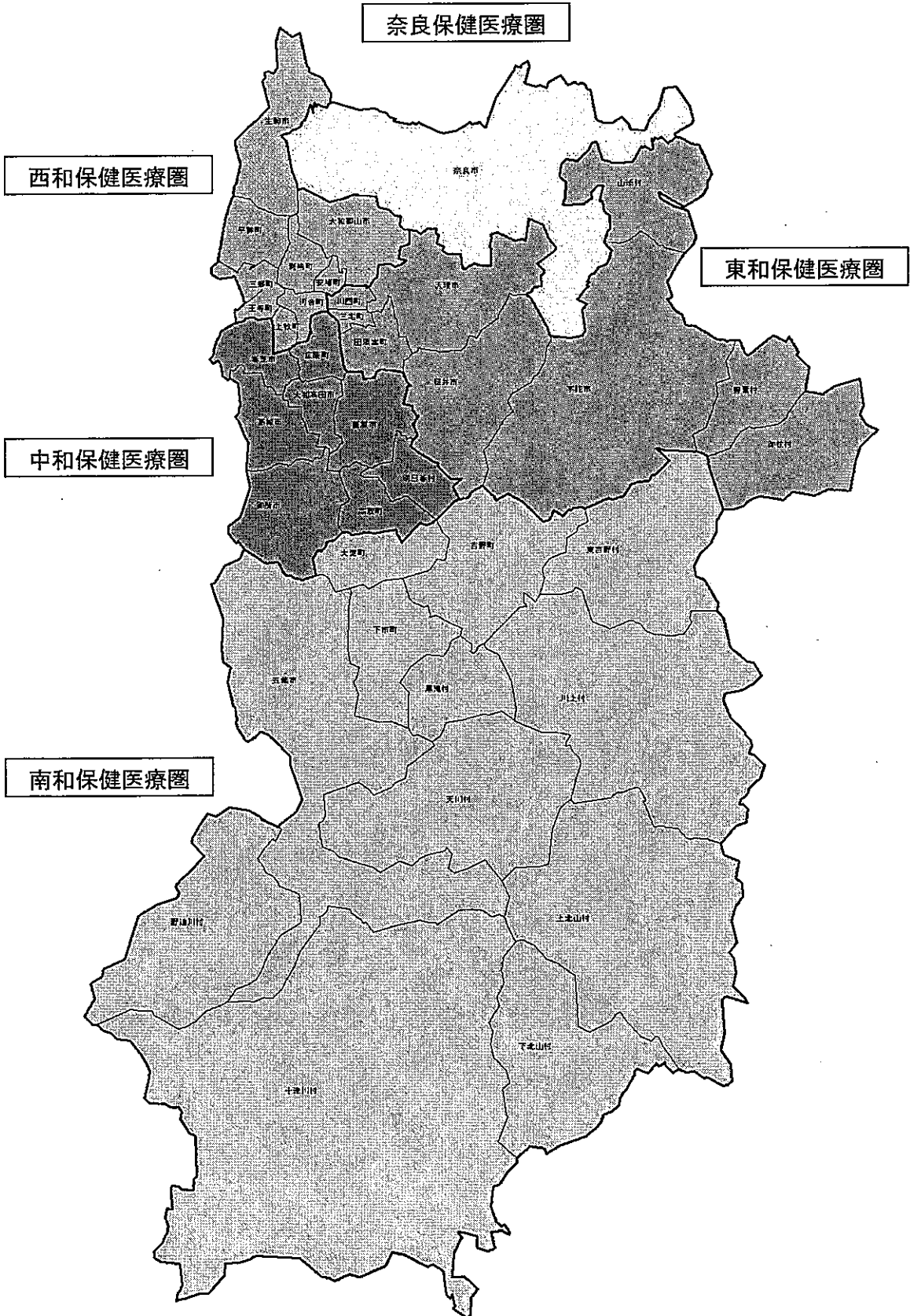
※備考

各施設毎の特記事項は以下の通り。

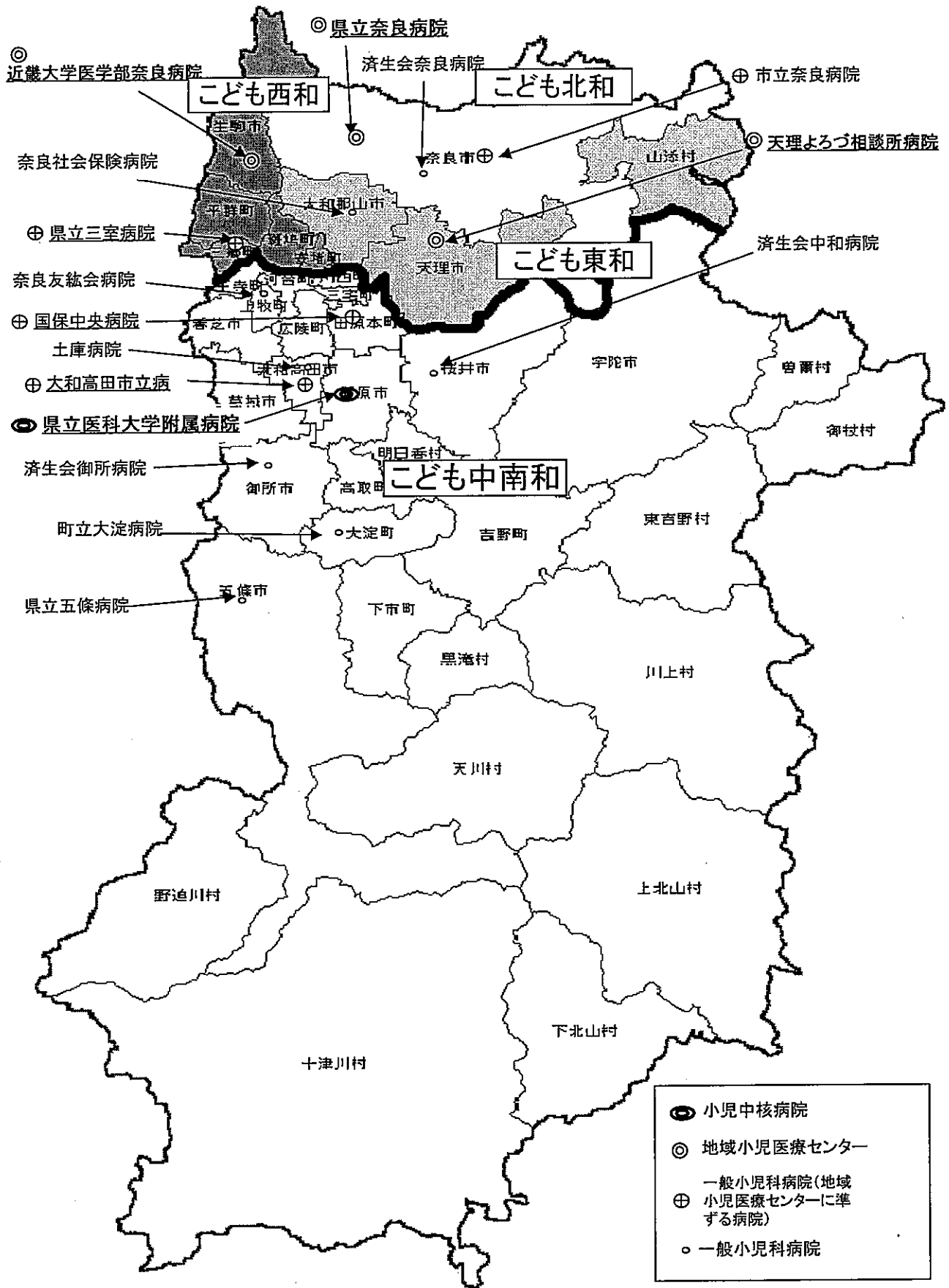
奈良	心電図保有。血圧計は形式が古いもののみ。
生駒	心電図保有。
橿原	心電図、ネブライザー、酸素吸入、尿検査等あり。
葛城	血糖測定器保有。
五條	血球計数機、心電図、ハートモニター、分包記、オートクレーブ保有

平成20年7月奈良県地域医療連携課調べ

奈良県二次保健医療圏域図



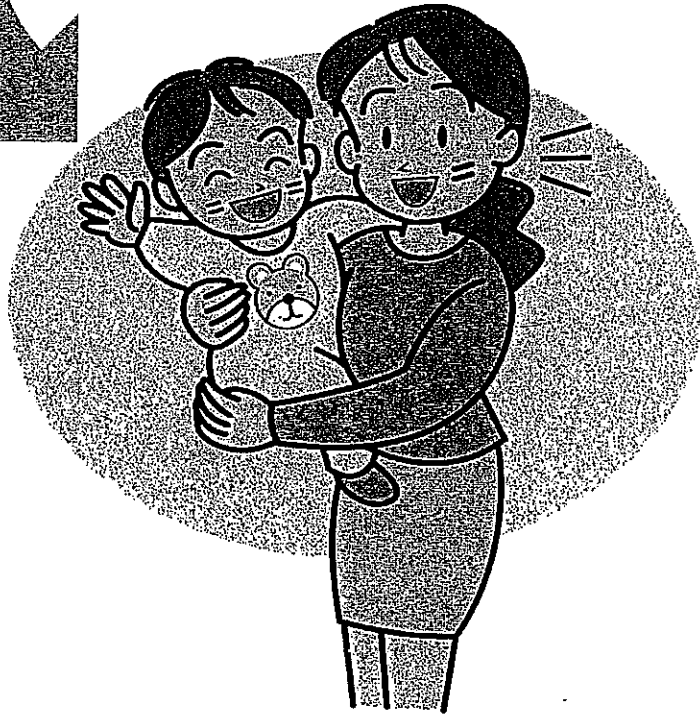
奈良県小児医療マップ(案)



子どもの急病時!こんな時どうするの?



お子さんの 急病対応ガイドブック



奈良県

※H18.H19作成冊子.
(別添)

ONLINE おかあさんのための救急&予防サイト

こどもの救急

対象年齢 生後1か月～6歳

気になる症状
発熱 (38℃以上)
けいれん・ふるえ
吐き気
せき・ゼエゼエする
腹痛・便秘
皮膚のブツブツ
下痢
泣き止まない
おしっこが出ない
意識がない
耳を痛がる
頭痛
誤飲
ウンチが変
鼻血
動物に咬まれた
虫に刺された
やけど
頭を強くぶつけた

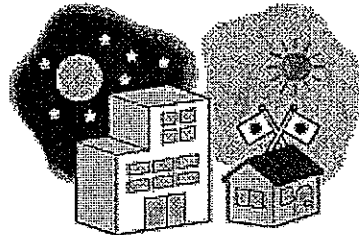
- 緊急の時のLINK集
- 夜間や休日の当番医情報
各地の医師会へのリンク
- ご利用規約

- TOPページ
- このサイトについて
- リンク集
- サイトマップ
- ご利用規約

ONLINEQQ こどもの救急ホームページとは？

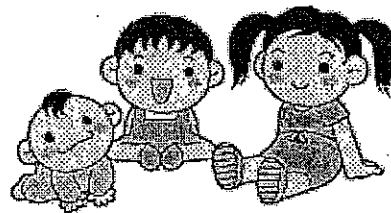
何に使うの？

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。



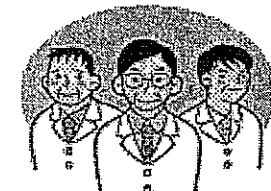
対象年齢は？

対象年齢は生後1か月～6歳までのお子さんです。



お願い

病院を受診するかどうかの最終的判断はおかあさんご自身で！



作ったのは...

このホームページは、厚生労働省研究班/社団法人 日本小児科学会により監修されています。

気になる症状を**左**のメニューから選んでクリックしてください。



ご利用規約を必ずお読みください。

こどものお悩み

緊急の時のLINK集

夜間や休日の当番医
各地の医師会へのリンク

お問い合わせ


実際に使ってみましょう

ページの左にあるボタンからお子さんの症状ものをチェックボックスで結果を見るボタンでください。
お子さんの症状に合わせた対処方法が表示されます。

リンクのお願い

当サイトにリンクを貼る際は日本小児科学会一報ください。リンクは下記ボタンをコピー(テキストリンクでOK!)またリンクの詳細はこちらをご覧ください。

ONLINE おかあさんのための救急 & 予防サイト

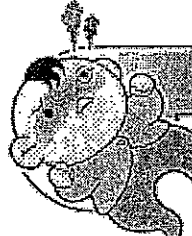


こどもの救急

対象年齢
生後1か月～6歳

トップ > 発熱38℃以上

- 気になる症状**
- 発熱 (38℃以上)
 - けいれん・ふるえ
 - 吐き気
 - せき・ゼゼエする
 - 腹痛・便秘
 - 皮膚のブツブツ
 - 下痢
 - 泣き止まない
 - おしっこが出ない
 - 意欲がない
 - 耳を痛がる
 - 頭痛
 - 誤飲
 - ウンチが変
 - 鼻血
 - 動物に咬まれた
 - 虫に刺された
 - やけど
 - 頭を強くぶつけた



発熱 (38℃以上)

●お子さんにあてはまる項目全てにチェックしてください。
あてはまる をクリックしてください。(複数選択可)

- 生後3か月未満である。
- 元気はある。
- 無表情で活気がない。
- おしっこが出ている。オムツがいつものとおり濡れている。
- あやすと笑う。
- 1日中ウトウトしている。
- 水分はとれる。

結果をみる

↑当てはまる症状を全てチェックしたらクリック！
結果ボタンを押すと選択した項目に対応した結果が表示されます。

全ての項目をリセットする

管理

こどもの救急

緊急の時のLINK集

夜間や休日の当番医師
各地の医師会へのリンク

お問合せ

- TOPページ
- このサイトについて
- リンク集
- サイトマップ
- ご利用規約

おかあさんのための救急&予防サイト

こどもの救急

対象年齢
1か月～6歳

トップ > 発熱38℃以上 > おうちで様子をみましょう

- 気になる症状**
- 発熱(38.0以上)
 - けいれん・ふるえ
 - 吐き気
 - せき・ゼエゼエする
 - 腹痛・便秘
 - 皮膚のブツブツ
 - 下痢
 - 嘔吐
 - おしっこが出ない
 - 意識がない
 - 耳を痛がる
 - 頭痛
 - 誤飲
 - ウンチが変
 - 鼻血
 - 動物に咬まれた
 - 虫に刺された
 - やけど
 - 頭を強くぶつけた

待つ おうちで様子をみましょう



急を要する症状はみられないようです。
様子をみながら診療時間になるのを待って
お子さんを病院へつれて行くといでしょう。

お子さんの症状	●元気はある。
---------	---------

様子をこまめにみましょう

解熱剤を与える場合、次の種類は使わないでください。

アスピリン **イブプロフェン** **リタドール**

- 発熱時の看病ポイント**
- 熱の出始めは寒気がするので温かめに、熱が上がってきたら涼しくしてあげましょう。
 - お子さんが暑そうなら涼しく、寒そうなら温かく、ねまきやおふとんを調整してあげましょう。
 - 脱水を起こさないよう、水分補給はこまめに。
 - お子さんが気持ちよさそうだったら、氷のうを頭に当てるなど冷やしてあげましょう。
 - 汗をよくかくので、着替えをこまめにしてあげましょう。
 - 熱があっても元気な場合、38.0～38.5℃以下なら解熱剤は使用しないようにしましょう。

ただし症状が大きく変わったら急患診療所を受診してください。
休日・正午期間中は当日に急患診療所を受診してください。

お医者さんに伝えましょう

- 「いつから」「何℃の熱が」「どの位」続きましたか？
いつから：
何℃の熱が：
どの位続いた：
- 何かお薬をあげましたか？ 飲ませた場合お薬の説明書を持っていきましょう。
薬の種類：



※このページをプリントアウトし、
看病の際参考にしてください。

- 緊急の時のLINK集
- 夜間や休日の当番医師
- 各地の医師会へのリンク

- TOPページ
- このサイトについて
- リンク集
- サイトマップ
- ご利用規約

小児救急電話相談実施状況（集計表）

実施状況（都道府県数）	
平日夜間	32
平日深夜	4
休日昼	7
休日夜間	42
休日深夜	4

最初に相談を受ける者（都道府県数）	
看護師	27 助産師・保健師を含む
医師	4
医師・看護師	3 曜日・時間により変わる
未回答	10
未実施	3

委託先（都道府県数）	
医師会	14
看護協会	2
株式会社	7
県直営	2
その他	8
未回答	10
未実施	3

（奈良県の状況）

実施状況：休日夜間のみ

最初に相談を受ける者：医師

委託先：県医師会

予算額：4,968千円（H20）

（H19実績）

相談件数 956件

相談日数 121日

参加医師数 44人

小児救急電話相談事業実施状況

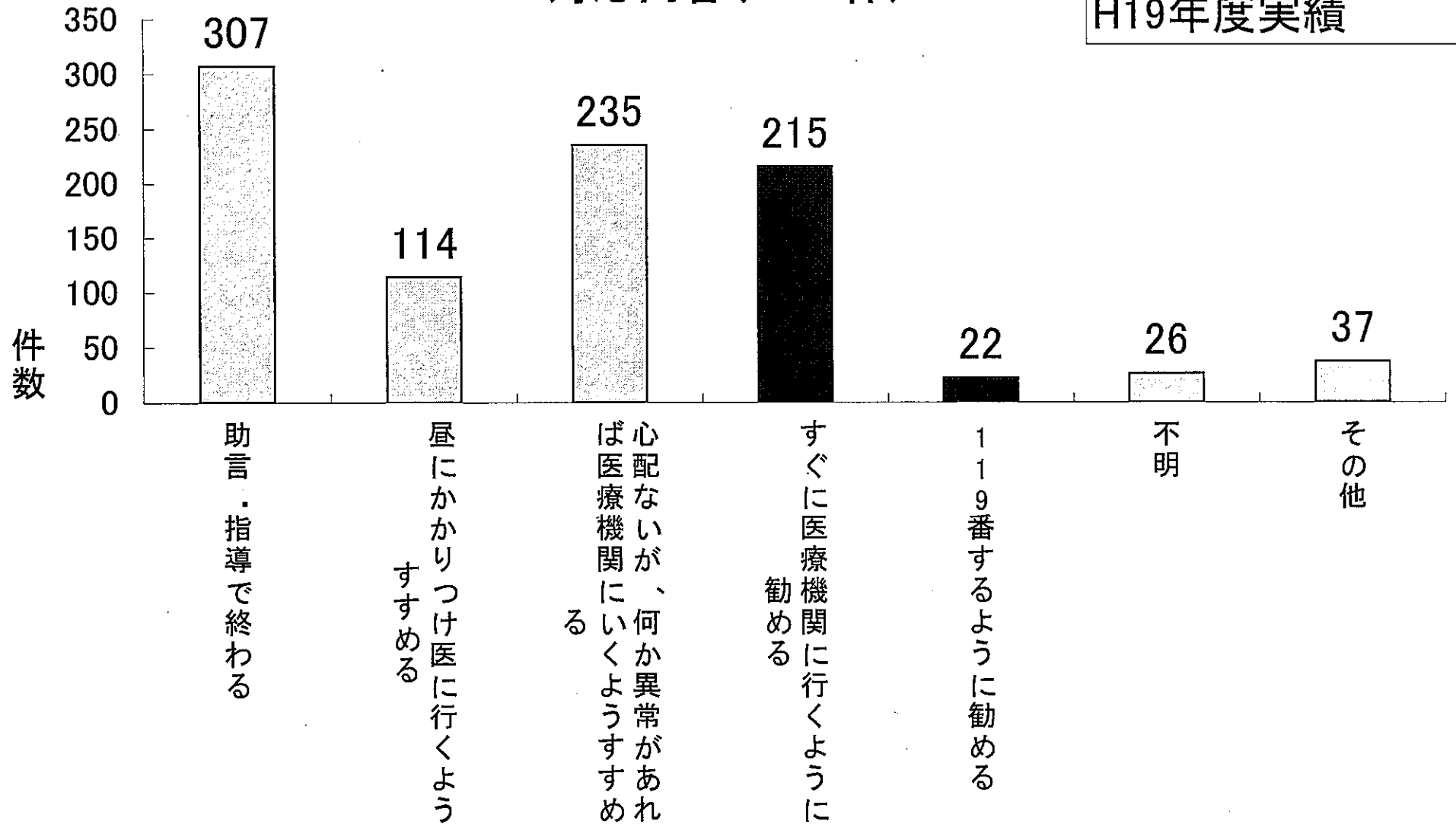
(平成20年8月5日現在)

	実施時間帯		委託先	最初の相談受ける者	備考
	平日(月～金)	休日(土曜日含む)			
1 北海道	19:00～23:00		直営	看護師	
2 青森		19:00～22:30	看護協会	看護師	
3 岩手	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
4 宮城		19:00～23:00	未回答		
5 秋田	19:30～22:30		医師会	看護師	
6 山形	19:00～22:00	19:00～22:00	医師会	看護師	休日は土曜日のみ可
7 福島	19:00～翌朝8:00	19:00～翌朝8:00	ティーベック㈱	看護師	
8 茨城	18:30～22:30	18:30～22:30	未回答		
9 栃木	19:00～23:00	19:00～23:00	済生会	看護師	
10 群馬	19:00～22:00	9:00～17:00 19:00～22:00	ティーベック㈱	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
11 埼玉	19:00～23:00	9:00～23:00 19:00～23:00	看護協会	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
12 千葉	19:00～22:00	19:00～22:00	未回答		
13 東京	17:00～22:00	9:00～17:00	都高齢者研究福祉振興財団	保健師 助産師	
14 神奈川	18:00～22:00	18:00～22:00	県立病院	看護師	
15 新潟		19:00～22:00	直営	看護師	
16 富山	未実施				
17 石川	18:00～23:00	18:00～23:00	未回答		
18 福井	19:00～23:00	19:00～23:00	未回答		
19 山梨	19:00～23:00	19:00～23:00	未回答		
20 長野	19:00～23:00	19:00～23:00	NPO法人e-MADD	看護師	
21 岐阜	19:00～23:00	9:00～23:00 19:00～23:00	未回答		「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
22 静岡	18:00～23:00	18:00～23:00	ティーベック㈱	看護師	
23 愛知		19:00～23:00	医師会	看護師	
24 三重	19:30～23:30	19:30～23:30	県小児科医会	医師	
25 滋賀		18:00～23:00	医師会	医師	
26 京都	19:00～23:00	19:00～23:00 15:00～23:00	京都市立病院協会	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
27 大阪	20:00～翌朝8:00	20:00～翌朝8:00	医師会	看護師	
28 兵庫	18:00～22:00	9:00～22:00 18:00～22:00	非公表	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
29 奈良		18:00～23:00	医師会	医師	
30 和歌山		19:00～23:00 ※土曜日は除く	ティーベック㈱	看護師	
31 鳥取	未実施				
32 島根	19:00～23:00	9:00～23:00	ダイヤルサービス㈱	看護師	
33 岡山	19:00～23:00	18:00～23:00	医師会	医師(休日) 看護師等(平日)	
34 広島	19:00～22:00	19:00～22:00	医師会	医師(休日) 看護師等(平日)	
35 山口	19:00～22:00	19:00～22:00	医師会	看護師	
36 徳島		18:00～23:00	㈱保健同人社	看護師	
37 香川		19:00～23:00	医師会	医師	
38 愛媛		19:00～23:00	ダイヤルサービス㈱	看護師	
39 高知		20:00～翌朝1:00	未回答		
40 福岡	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
41 佐賀	19:00～23:00	19:00～23:00	県救急医療協議会 (佐賀大附属病院に再委託)	医師 看護師	
42 長崎	19:00～翌朝8:00	19:00～翌朝8:00	ティーベック㈱	看護師	
43 熊本	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
44 大分	19:00～翌朝8:00	9:00～17:00 19:00～翌朝8:00 19:00～翌朝8:00	未回答		「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
45 宮崎		19:00～23:00	未回答		
46 鹿児島	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
47 沖縄	未実施				
計					

※「休日」には年末年始の休暇を含む。

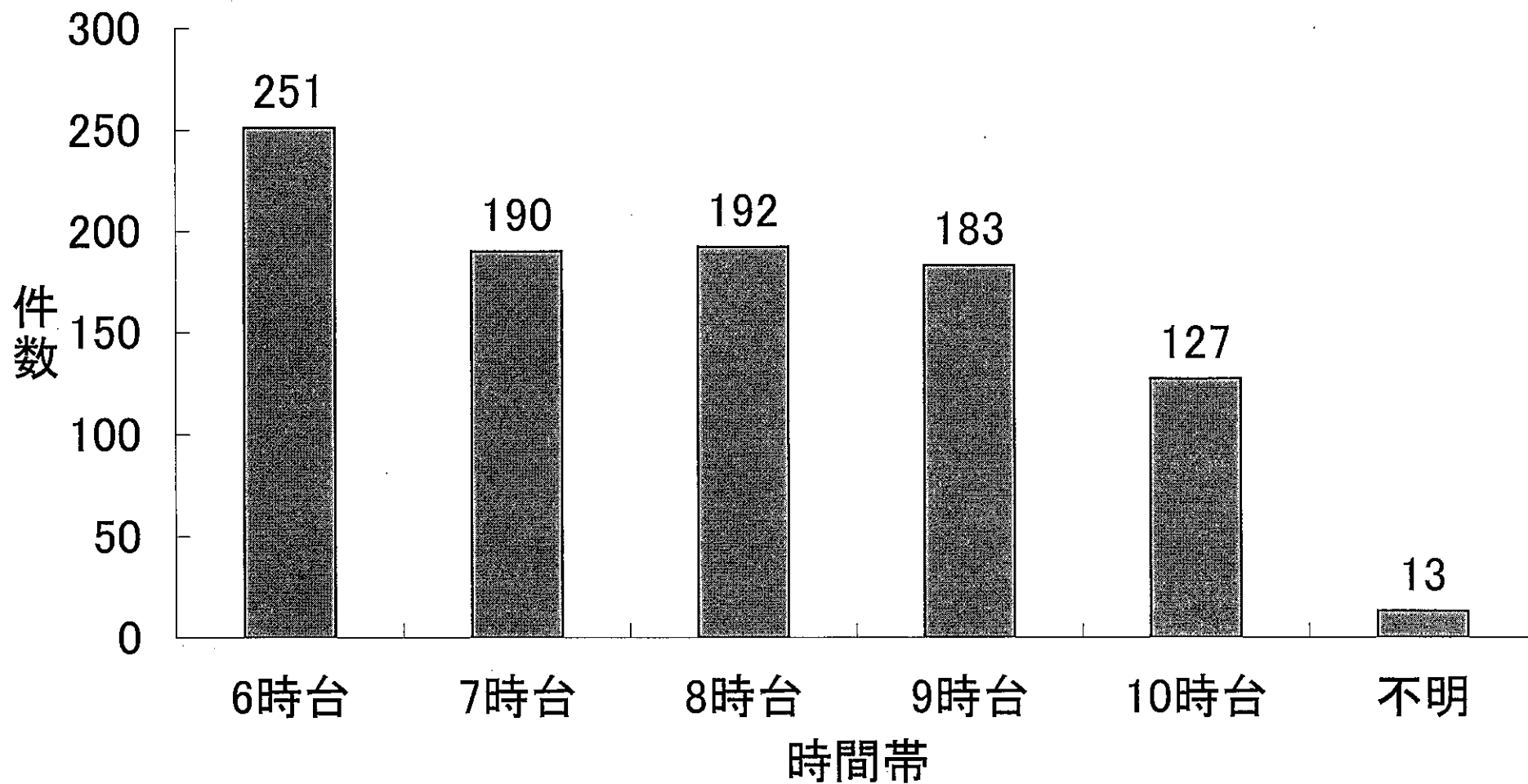
小児電話相談事業
H19年度実績

対応内容(956件)



受付時間(956件)

小児電話相談事業
H19年度実績



小児救急電話相談事業時間別実績(7月)

長崎県実績

時間	件数	日数	平均
18	未実施		
19	92	31	2.97
20	70	31	2.26
21	61	31	1.97
22	54	31	1.74
23	30	31	0.97
24	24	31	0.77
1	16	31	0.52
2	14	31	0.45
3	12	31	0.39
4	12	31	0.39
5	6	31	0.19
6	5	31	0.16
7	18	31	0.58
合計	414	31	13.35

全曜日実施

奈良県実績

時間	件数	日数	平均
18	31		
19	29	9	3.22
20	23	9	2.56
21	15	9	1.67
22	16	9	1.78
23			
24			
1			
2			
3	未実施		
4			
5			
6			
7			
合計	83	9	9.22

土・日・祝のみ実施

準夜帯

9.90

準夜帯

9.22

深夜帯

3.45

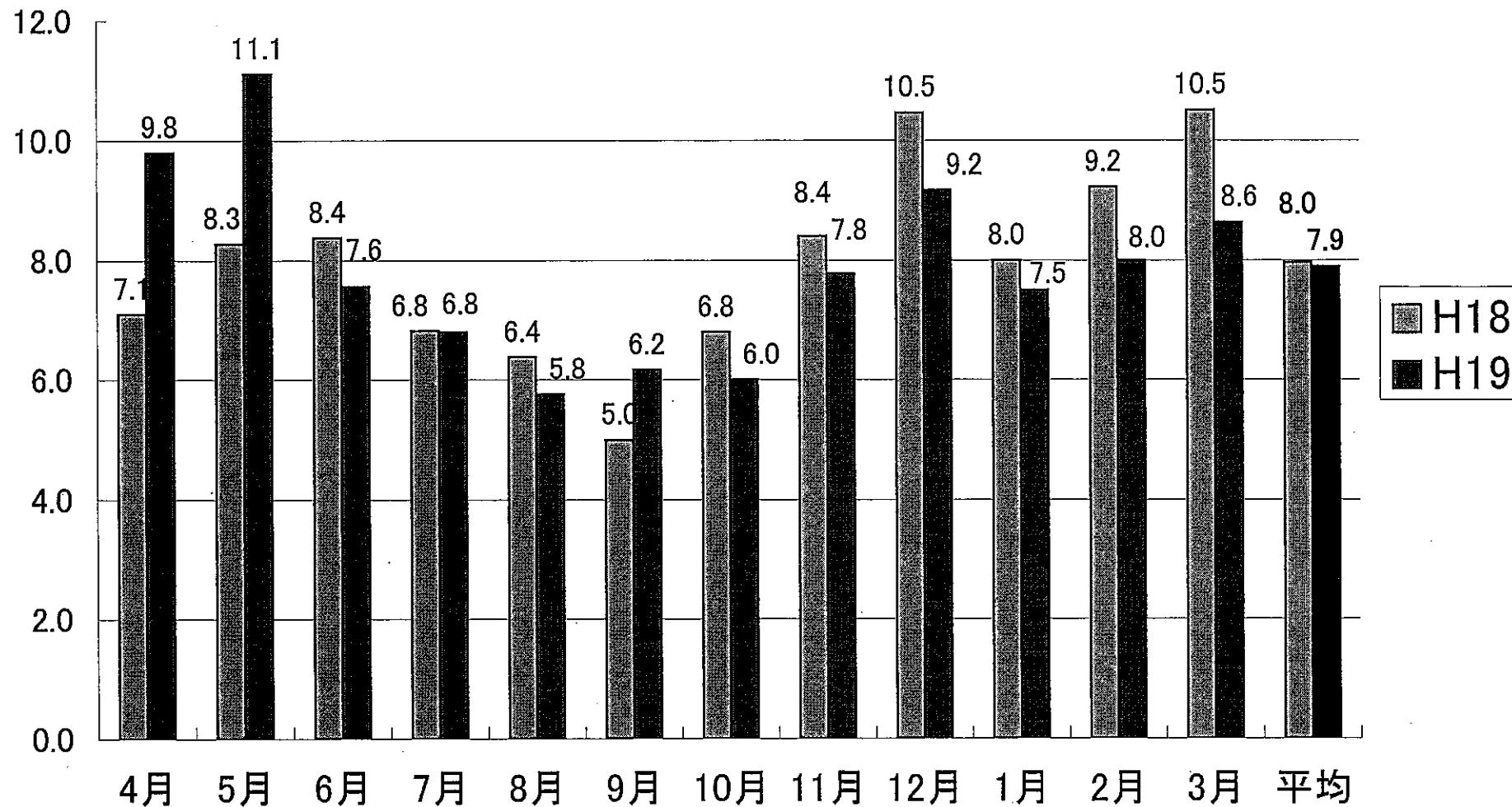
深夜帯

0.00

平均相談件数

小児電話相談事業
H19年度実績

件数



小児科輪番時間外料金徴収の方法と考え方

平成 20 年 7 月 10 日 大和高田市立病院 砂川晶生

1) 目的

限りある地域の医療資源を有効に活用し、本当に必要な人に対する医療に重点を置くとともに、勤務医師の過度の負担を軽減するため、不要・不急時の救急医療の利用を最小限のものとする。

2) 現状

患者側の事情

- ・小児への医療費助成制度のため、時間外で受診しても、患者自体が支払う金額は変わらない。
- ・初診時の選定療養費がないので、実質、通常の間帯より安くなることもありうる。

病院側の事情

- ・小児科輪番は、当直業務として扱われているが、実質は当直業務ではなく、夜勤である。
- ・多くの輪番病院で、輪番当直明けは通常勤務である。

3) 方法

小児科輪番当直の時に

- ・選定療養費として、
 - A案) 一律、患者毎に〇〇円(金額は検討必要)を徴収する。
8400円(山形大学)(埼玉医大)、3150円(徳島赤十字)
 - B案) 時間外加算相当額を徴収する。
- ・徴収の対象外(検討必要)
 - 紹介状持参の患者
 - 入院加療の必要であった患者
 - 医師の指示による来院
 - 緊急の検査・処置が必要であった患者
- ・県全体で同時に始める。
- ・県によって県民へ周知し、理解を求める。

4) 課題

- ・生活保護、母子医療受給者への対応をどうするか
- ・診療の現場で患者とのトラブルが発生しないか
- ・小児科のみ選定療養費をとることが可能か

> HOME > 外来診療のご案内 > 救急医療へのご協力を



» 患者さまへ... 診察についてのご案内です。

▼ 当院の診察について About the examination

☺ 当院を利用される患者様へ

◆ 救急医療(休日・夜間)へのご協力を ◆

- 平日の当院への受診は、時間内をお願いします。
※受付は午前8時15分～11時00分(初診の場合は午前7時45分～)と午後1時～4時
(午後診療のある科のみ)。
- 発熱や軽度なけがなどにつきましては、まずは救急在宅医(日曜日・祝日)や夜間急患センター(毎日午後7時30分～10時30分)への受診をお願いします。
※救急在宅医は、広報いわた毎月15日号折込の「暮らしのカレンダー」に翌月分を掲載しています。市役所ホームページにも掲載されています。
※夜間急患センター(国府台57-1 旧市立病院管理棟内・電話32-5267)の診療科目は、内科・小児科です。
- 救急医療は緊急を要する手術や入院など重症な患者様の診療を最優先しています。

◎時間外診療費について

磐田市立総合病院では、平成18年11月1日から平日時間内で受診される患者様と同様に、診療時間外および土・日曜日、祝日、年末年始に受診される患者様からも、初診時に「特定初診料」をいただいております。また、緊急に受診する必要がなく都合により診療時間外などに受診される患者様から、時間外加算に相当する額を自費でいただいております。

- 特定初診料をいただかない患者様(緊急その他やむを得ない事情)
 - ・紹介状をお持ちの患者様
 - ・救急車で来院された患者様
 - ・受診後入院された患者様
 - ・交通事故、労災事故など事故による患者様
 - ・公費負担の患者様
- 時間外加算を自費でいただく患者様
 - ・仕事や学校の都合により時間外で受診された患者様など

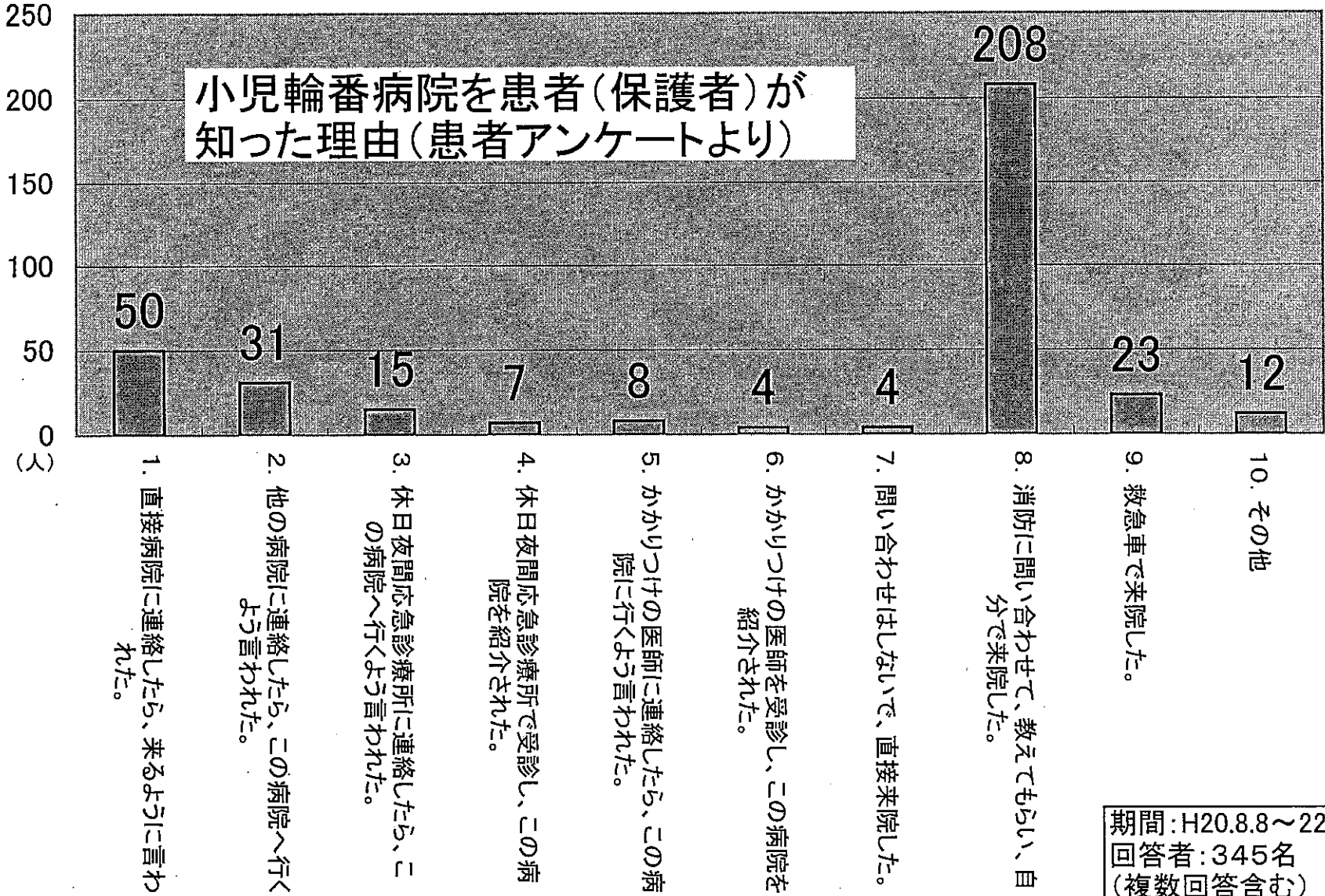
診察について | 初診のご案内 | 再診のご案内 | 予約検査について | 書類等について

元のページ
へ戻る

HOME

このページ
のトップへ

小児輪番病院を患者(保護者)が 知った理由(患者アンケートより)



期間: H20.8.8~22
回答者: 345名
(複数回答含む)

小児輪番時間別患者数調べ(H20年8月8日～21日)

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計	平均
北和	病院名	天理よろ	三室	県奈良	済奈良	県奈良	社保	三室	天理よろ	市奈良	三室	県奈良	市奈良	三室	県奈良		
	患者合計	18	30	23	11	8	24	25	27	47	41	14	6	9	8	291	20.8
	8:30~12:00		7	5							7					19	6.3
	12:00~17:30		5	6						25	15					51	12.8
	休日昼間計		12	11						25	22					70	17.5
	17:30~21:00	2	10	2	3	2	13	15	16	10	6	6	2	5	2	94	6.7
	21:00~24:00	9	5	6	4	5	5	5	8	5	8	5	2	3	5	75	5.4
	0:00~ 2:00	4	2	1	1		2	5	1	1	3	2		1		23	1.6
	2:00~ 4:00	2		1	1				1		1		2		1	9	0.6
	4:00~ 8:30	1	1	2	2	1	4		1	6	1	1				20	1.4
	夜間計	18	18	12	11	8	24	25	27	22	19	14	6	9	8	221	15.8

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計	合計
南和	病院名	高田市	国保中央	済中和	大淀	済御所	国保中央	済中和	友紘会	土庫	高田市	大淀	済中和	土庫	国保中央		
	患者合計	12	35	17	9	7	12	23	14	58	43	4	5	9	9	257	18.4
	8:30~12:00		5	3							15					23	7.7
	12:00~17:30		7	3						18	11					39	9.8
	休日昼間計		12	6						18	26					62	15.5
	17:30~21:00	5	12	4	2	2	6	17	9	23	9	3	4	2	5	103	7.4
	21:00~24:00	5	7	3	7	3	5	4	4	7	4		1	3	2	55	3.9
	0:00~ 2:00		1	3		2				1	2			2	1	12	0.9
	2:00~ 4:00		2					1		4	1				1	9	0.6
	4:00~ 8:30	2	1	1			1	1	1	5	1	1		2		16	1.1
	夜間計	12	23	11	9	7	12	23	14	40	17	4	5	9	9	195	13.9

小児輪番入院・外来別患者数調べ(H20年8月8日～21日)

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計(人)	比率(%)
北和	病院名	天理よろ	三室	県奈良	済奈良	県奈良	社保	三室	天理よろ	市奈良	三室	県奈良	市奈良	三室	県奈良		
	患者合計	18	30	23	11	8	24	25	27	47	41	14	6	9	8	291	100.0
	入院	2	1		1	1		3		2	4			1		15	5.2
	外来①	1	18	11		2		13	5	6	17	6	1	8	5	93	32.0
	外来②	15	11	12	10	6	24	9	21	39	20	8	5	1	3	184	63.2
	(うち休診あり)	8	6	3				6	20	4	12	2	4			65	22.3

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計(人)	比率(%)
南和	病院名	高田市	国保中央	済中和	大淀	済御所	国保中央	済中和	友紘会	土庫	高田市	大淀	済中和	土庫	国保中央		
	患者合計	12	35	17	9	7	12	23	14	58	43	4	5	9	9	257	100.0
	入院	2	4	3			2	1		5		1			2	20	7.8
	外来①	4	11	7	4	3		10	3	12	13		3	2	5	77	30.0
	外来②	6	20	7	5	4	10	12	11	41	30	3	2	7	2	160	62.3
	(うち休診あり)	1	3	5		3	5	1	5	26	19			2		70	27.2

外来①: 点滴、検査等が必要で休日診療所では対応困難と思われる患者

外来②: 投薬のみなど休日診療所で十分対応できると思われる患者

(うち休診あり): 外来②のうち、輪番病院よりも近くに休日診療所があった患者

小児一次救急医療・二次救急医療にかかる県、市町村の役割分担(事業主体)について

事業名	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
電話相談事業 (0. 5次)	県 (国1/2、県1/2)	府 (国1/2、府1/2)	府 (国1/2、府1/2)	県 (国1/2、県1/2)	県 (国1/2、県1/2)	県 (国1/2、県1/2)
休日診療所 (1次)	市町村 (市町村10/10)	市町村 (市町村10/10)	市町村 (市町村10/10)	市町村 (市町村10/10)	市町村 (市町村10/10)	市町村 (市町村10/10)
小児輪番制等 (2次救急)	市町村 (国1/3、県1/3、 市町村1/3)	府 (国1/3、府2/3)	府 (国1/3、県1/3、 市町村1/3)	市町村 (国1/3、県1/3、 市町村1/3)	県 (国1/3、県2/3)	市町村 (国1/3、県1/3、 市町村1/3)

()は、財源負担割合
地域医療連携課調べ

小児科病院輪番体制実施要綱

1 趣 旨

小児科標榜病院が、他の小児科標榜病院と共同連帯して定められた当番日に小児2次救急医療を行うことにより、地域住民の小児2次救急医療の充実確保を図る。

2 実施体制

県内を北和地域と中南和地域の2地域に分け、各地域所属の参加病院が協議して当番日を決め、各地域ごとに1病院が小児救急患者に対応する。

なお、当番日の調整は、北和地域にあつては県立三室病院、中南和地域にあつては国保中央病院が担当するものとする。

- ・北和地域 … 奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市、山辺郡、生駒郡
- ・中南和地域 … 大和高田市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、香芝市
葛城市、宇陀市、磯城郡、宇陀郡、高市郡、北葛城郡
吉野郡

3 実施日等

- ・毎夜間 : 午後6時から翌日午前8時まで
- ・休日（日曜日、土曜日（外来診療の休診日に限る。）、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める祝日及び休日並びに年末年始の日（12月29日から1月3日まで））の昼
: 午前8時から午後6時まで

4 参加病院

- ・北和地域 … 県立奈良病院、県立三室病院、済生会奈良病院、奈良社会保険病院、市立奈良病院、天理よろづ相談所病院
- ・中南和地域 … 国保中央病院、大和高田市立病院、済生会中和病院、済生会御所病院、奈良友誼会病院、県立五條病院、町立大淀病院、土庫病院

* 上記以外にも参加病院を募っていくものとする。

5 補助金

参加病院（県立病院を除く。）に実施当番日数に応じて補助金を別に定めるところにより県から交付する。

6 留意点

- (1) この制度は2次救急患者を対象とするものであり、受診が必要になった場合には各消防本部（又は村役場救急搬送担当課）に問い合わせるものとする。
- (2) 2次救急は最も近くで対応可能な医療機関が対応するのが原則であり、それらでは受診できない場合にこの制度による当番病院を受診するものとする。
したがって、当番病院は病院所在地域以外からの患者であるという事由で、当番病院以外の病院は当番日ではないという事由で、また、参加病院以外の病院は参加病院ではないという事由で診療拒否してはならない。
- (3) 当番表は、当番日調整病院からの報告を受けた県地域医療連携課から各消防本部（村役場救急搬送担当課を含む。）、休日夜間応急診療所開設者、県医師会及び県病院協会に配布するものとする。変更が生じた場合も同様とする。

7 適用

この要綱は平成20年4月1日から適用する。

「5つの安心プラン」主な課題の現状と21年度概算要求における対応

健康に心配があれば、誰もが医療を受けられる社会 730億円(20年度391億円)

救急や産科・小児科医療など地域医療とその担い手を守り、国民の医療に対する不安を解消

[現状と課題]

- 救急車による搬送人数の増加
325万件(H8) → 490万件(H18)
- 救急患者中の軽症者・高齢者の増加
 - ・ 救急車搬送患者中の軽症者の件数、割合
163万件[50%](H8) → 255万件[52%](H18)
 - ・ 救急車搬送患者中の高齢者の件数、割合
106万件[33%](H8) → 221万件[45%](H18)
 - ・ 小児二次救急医療機関患者中の軽症者割合
90.6%(来院患者総数9,777人のうち8,854人)(H14)
- 救急患者の病院受入れまでの所要時間の増加
 - ・ 救急車が病院に到着するまでの時間の増加
21.5分(H元) → 32分(H18)
 - ・ 救急車の受入先決定までに要した照会回数
4回以上:14,387件(H19)

[21年度概算要求における主な具体的施策]

- 救急医療を担う医師の支援 41億円
 - ・ 救急医療の中でも特に過酷な夜間・休日の救急を担う勤務医の手当への財政的支援《新規》
- 救急医療の充実 85億円
 - ・ 小児初期救急センター等の運営支援《新規》
 - ・ 第二次救急医療を担う医療機関の運営に対する救急患者の受け入れ実績を踏まえた支援《新規》
 - ・ 第三次救急医療を担う救命救急センターの整備推進
- 管制塔機能を担う救急医療機関に対する支援 38億円
 - ・ 平時から地域全体の医療機関の専門性について情報共有し、病状に応じた適切な医療を提供できる医療機関・診療科へ患者を振り分ける体制を整備《新規》
- 患者・家族対話の推進 5.9億円
 - ・ 住民に対する医療の公共性や不確実性に関する認識の普及、医療従事者と国民との間の相互理解の推進等地域における意見交換場の設置《一部新規》
- ドクターヘリ導入の促進 21億円
 - ・ ドクターヘリ事業の推進により、早期治療の開始と迅速な搬送による救命率の向上を図る



- ドクターヘリの整備件数 16か所(H20予定を含む)
- 産婦人科医・産科医、分娩取扱施設の減少
 - ・ 医師数 11,264人(H8) → 10,074人(H18)
 - ・ 分娩取扱施設 3,991施設(H8) → 2,933施設(H17)
- 女性医師の増加と離職の防止
 - ・ 女性医師割合 13%(H8) → 17%(H18)
(25~29歳のみでは産婦人科73.1%、小児科50.1%)
 - ・ 卒後10年目の女性医師の就業率
76%(H10~16の平均)
 - ・ 院内保育の実施状況 2,754か所(病院全体の31%)



- 産科医療の確保 49億円
 - ・ 地域でお産を支えている産科医の手当への財政的支援《新規》
 - ・ 出生数の少ない地域における産科医療機関の運営などに対する補助
- 女性医師・看護師等の離職防止・復職支援 55億円
 - ・ 医療機関に勤務する女性医師・看護師等の乳幼児の保育に対する相談や保育に当たる者の紹介《新規》
 - ・ 病院内保育所の運営等に対する補助
- 勤務医の勤務状況の改善、業務負担の軽減(後掲)

医師養成数を増やし、勤務医の過重労働も改善して、医師不足問題に的確に対応

[現状と課題]

[21年度概算要求における主な具体的施策]

《医師養成数の増加、医師確保が困難な地域等への医師不足対策》

- 無医地区における医療の確保
 - ・ 無医地区数と対象人口
914地区、20万人(H11) → 786地区、16万人(H16)
 - ・ へき地診療所 1,070か所(H19)
- 大学の医師派遣機能の低下
 - ・ 大学病院に在籍する臨床研修医割合
73%(H15) → 46%(H20)
 - ・ 都道府県、国による医師確保困難地域への医師派遣
都道府県 385人(H18)[H19は447人予定]
国 5道県7病院(H19)



- へき地医療を担う医師等の支援 19億円
 - ・ へき地に派遣される医師の移動などに要する手当への財政的支援や医師確保困難地域への医師派遣の実施への支援《新規》
- 臨床研修病院への支援 16億円
 - ・ 医師不足問題が深刻な地域や産科・小児科・救急医療等への貢献を行う臨床研修病院等において、医師の研修派遣及び外部講師の招へいに必要な経費等を支援することにより、臨床研修の質を確保しつつ、研修医の都市集中の是正を促進《一部新規》

《医師の勤務環境の改善、医療関係職との役割分担》

- 病院勤務医の過重労働
 - ・ 病院勤務医(常勤医師)の勤務状況
平均業務時間(診療、教育等の時間)48.8時間(週)
平均滞在時間(休憩、自己研修、研修時間を含む医療施設の滞在時間) 63.3時間(週)
- 女性医師割合の増加と離職の防止
 - ・ 女性医師割合 13%(H8) → 17%(H18)
(近年の医師国家試験合格者数に占める割合は約3割)
 - ・ 卒後10年目の女性医師の就業率 76%(H10~16の平均)
- 医師と医療関係職との役割分担、協働の推進
 - ・ 医師と助産師との役割分担・協働の現状
院内助産所 31か所(H20)
助産師外来 273か所(H20)
(産科・産婦人科を有する病院の6.3%)
助産師数 2.7万人(H18)



- 勤務医等の勤務状況の改善・業務負担の軽減 33億円
 - ・ 短時間正規雇用や交代勤務制・変則勤務制等の導入 促進を図るため、導入する病院に対し、代替職員の雇い上げに必要な経費を支援《一部新規》
- 医師と看護師等の役割分担・協働の推進 31億円
 - ・ 医師と看護師等の役割分担と協働の推進を図るための研修を実施し、医師が本来業務に専念できる体制を構築《新規》
 - ・ 産科医の負担を軽減し、助産師がチームとして産科医等と連携して活躍できるよう、院内助産所・助産師外来開設のための研修を実施

医療リスクに対する支援体制の整備

[現状]

[具体的施策]

- 医療訴訟の増加
 - ・ 医事関係訴訟事件(新受) 913件(H18)
[H8の1.6倍、民事訴訟全体の件数はH18はH8とほぼ同程度]
 - ・ 医師1,000人当たりの裁判件数(H18)
産婦人科16.8 内科 2.7 外科 5.4



- 補償制度・医療事故における死因究明 5.3億円
 - ・ 医師等が萎縮することなく医療を行える環境を整備するため、医療事故における死亡の死因究明・再発防止を行う仕組みの検討や、出産に起因して重度脳性まひとなった者への速やかな補償を行うなど産科医療補償制度(H21.1開始予定)の円滑な運用を進める

奈良県における小児救急医療のあるべき姿に関する意見書

従来から県内の小児救急医療の中核を担ってきた小児救急二次輪番病院体制は近年の小児科勤務医師不足に起因する相次ぐ輪番担当病院の小児科閉鎖から、その体制そのものが崩壊の危機にある。

さらに、近年には＜コンビニ受診＞と言われるような一次救急患者が二次救急輪番病院へ殺到する現実が加わり、小児科勤務医師の疲弊や患者からの心理的圧迫感（うつ状態など）などはリミットに達している。このような現状がさらに小児科勤務医師の減少を招く悪循環となっている。

以上の現実を鑑み、以下のようなあるべき体制を提案する。

- 1) 一次救急患者のための休日夜間診療所の充実
 - ・ 市町村の枠を超えた広域診療所を開設（県内に最低2箇所）
 - ・ 診療時間帯の拡大（休日は24時間）
 - ・ 小児科開業医師の協力・参画
 - ・ 医療設備、看護師などの充実
 - ・ 適正受診の指導（輪番病院情報は救急・トリアージセンターのみ）
 - ・ トリアージ・センターの併設
- 2) 一次救急・二次救急のトリアージ・センター設置
 - ・ 休日・夜間診療所と#8000をドッキングさせて、トリアージ専属のスタッフ（看護師、医師）を配置する（トリアージ・センター）
 - ・ 二次輪番病院は救急搬送患者、休日夜間休日診療所もしくは開業医師からの紹介以外の問い合わせはすべてトリアージ・センターへ紹介する。
 - ・ トリアージは小児科経験の豊富な看護師が行い、小児科医師がアドバイスする
- 3) 医療圏に基づく二次救急、三次救急病院の受け入れ体制の整備（集約化・センター化など）
- 4) 以上の体制維持は県の指導のもとに行う

平成20年9月

市立奈良病院 鈴木 博